

妊婦貧血と胎児・母体に及ぼす 影響に関する研究

— とくに産褥初発排卵との関係について —

慶応義塾大学医学部産科婦人科教室

河 上 征 治

1. 研究目的

妊婦の貧血、特に妊娠、分娩、産褥過程の妊婦の貧血状態(Hb値)と産褥初発排卵の実態について解明せんとした。すなわち貧血妊婦は産褥初回の排卵が遅延するか否かである。

2. 研究方法

(1) 昭和48年1月～昭和54年12月まで当大学病院および済生会宇都宮病院で分娩を行なった妊婦のうち、分娩後1年間BBT(Basal Body Temperature)の測定協力を得た118例(48年～53年)+12例(54年12月までの追加分)計130例を対象とした。

(2) 同症例の妊娠経過中の末梢血検査(特にHb値)と産褥7日未満、1ヶ月、産褥初発排卵時期のHbを測定し、その動態とBBTによる産褥初発排卵時期(BBT二相性確認時の低温最終日)の関連性を調査。

(3) BBT二相性とは高温相8日以上を示すものとし、その低下後月経様出血を認めたものとしたが、一部Endometrial Biopsyにて、Secretory phaseを証明することにより排卵確認とした。

(4) 貧血の基準はHb 10.9g/dℓ以下を貧血群とした。また分娩前後の母体のHbの差による産褥初発排卵の時期を検討した。

3. 研究成績

(1) 産褥7日目未満、産褥1ヶ月目のHb値と産褥一年間のBBT測定から産褥初発排卵までの日数を算術平均してみた。一方産褥一年間においてBBTが二相性を示さない症例の比率も求めた(表Ⅰ)。

その結果、産褥7日目未満(分娩して退院までに測定したHb値)のHb値が11g/dℓ以上と未満において、彼女達の産褥初発排卵までの日数には大きな差はない。

(前者112.5日、後者129.8日)

しかし産褥1ヶ月目(産褥外来にてHb値を測定)においてHb値が11g/dℓ以上と未満では産褥初発排卵までの日数に差があり、貧血群すなわち分娩後1ヶ月

を経過してもHb値が11g未満の症例は産褥初発排卵は前者より40日以上遅延している。(前者98.4日、後者143.5日)

また産褥1年間に排卵をみない例もHb値11g/dℓ以上では78例中6例に対し、11g未満群では47例中15例と高率である。全体では130例中26例(20%)が産褥1年間の経過でBBTは一度も二相性を示さず無排卵状態を示していたが、それは貧血群に有意に高率であることが分った。

(2) 次にHb値において妊娠期間中の平均値と産褥1ヶ月までの間のHb値が3g/dℓ以上減少している症例では産褥初発排卵が遅延することが明らかとなった。前回の報告(昭和53年度)ではそれが4g以上差を有する場合を検討したが、これは妊娠末期のHb値、産褥1ヶ月目を比較した。しかし、妊娠期間中はHb値が水血症等でその期間により差を有するので今回は妊娠期間中のHb値の平均値と産褥のHb値を比較し、その差が3g以上貧血している例、2～3g、±2g、+2g以上増加と分類しそれぞれの初発排卵までの日数を整理した。それでも妊娠期間中のHb値より、分娩後3g以上貧血した群は有意に産褥初発排卵が遅延することが分った(表Ⅱ)。

また妊娠期間中のHb値と産褥初発排卵周期のHb値検査においても検討したが、表Ⅱの示す通りで、貧血群では遅延している。

少なくとも妊娠期間中のHb値より3g/dℓ以上貧血した群では他の条件(泌乳状態等)にかかわらず産褥初発排卵は遅延することは明らかで、一方排卵をみる時点では少なくともその91%以上は妊娠期間中のHb値に±3gの範囲であるいはそれ以上に回復していることも認めた。

4. 考 察

産褥の排卵出現経過とそれに関連する因子は泌乳状態とプロラクチン、LH-RHのResponse過程、FSH、LHに対する卵巣の感受性の回復、妊婦の一般状態等

種に存在するが、貧血を伴う褥婦と妊娠分娩過程で貧血を示さない症例とに分類して産褥1ヶ月のBBTパターンの関連性を追跡した。

その結果は上述の如くであり、分娩前後でHb値の平均値が3g/dℓ以上貧血した群では産褥一ヶ月間の無排卵例、および産褥初発排卵遅延例が、貧血を示さない群より有意に高率であることを認めた。

昨年 の報告例118例より12例を追加した計130例の解析であるが、分娩後一年間BBTの測定 の協力を得ることは非常に困難な仕事で、当初目標の150例を集積することが出来なかった。しかしBBTを長期間測定した産褥初発排卵と貧血に関する研究に御協力下さった褥婦諸姉とその解析に御指導御協力下さった当研究室諸兄姉に深謝します。

表 1 褥婦の貧血状態と産褥初発排卵 (I)

検 査 時 期 (症 例 数)	産 褥 7 日 目 未 満 (130)		産 褥 1 ヶ 月 目 (30 ± 7 日) (125)	
Hb / dℓ (症 例 数)	11g 以上 (69)	11g 未 満 (61)	11g 以上 (78)	11g 未 満 (47)
(一 年 以 内 排 卵 例) 産 褥 初 発 排 卵 ま で の 日 数	(61) 88.4% 112.5 日	(43) 70.5% 129.8 日	(72) 92.3% 98.4 日	(32) 68.1% 143.5 日
(一 年 以 内) (無 排 卵 例)	11.6% (8)	29.5% (18)	7.7% (6)	31.9% (15)

未検査 5

表 2 褥婦の貧血状態と産褥初発排卵 (II)

1. 産褥1ヶ月目において

妊 娠 期 間 中 の Hb 値 (平 均) よ り	〔 症 例 数 〕	〔 産 褥 初 発 排 卵 〕 ま で の 日 数
3g/dℓ 以上低下	9	146.2 日
3g/dℓ 未 満 の 低 下	95	109.4 日
	計 104	

2. 産褥初発排卵周期において

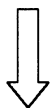
妊 娠 期 間 中 の Hb 値 (平 均) よ り		
3g/dℓ 以上低下	8	183.2 日
2 ~ 3g/dℓ の 低 下	21	131.5 日
± 2g/dℓ 未 満 の 低 下	55	99.7 日
+ 2g/dℓ 以 上 の 増 加	12	111.4 日
	計 96	

未検査 8



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



1. 研究目的

妊婦の貧血,特に妊娠,分娩,産褥過程の妊婦の貧血状態(Hb 値)と産褥初発排卵の実態について解明せんとした。すなわち貧血妊婦は産褥初回の排卵が遅延するか否かである。